

チーム名	西川研究室	大学名・学部	立教大学観光学部	福島復興ステージ
プラン名称	田村で脱皮！～ふるさとバディと魅力を発見～			
リーダー名	根本 晴佳	メンバー名	萩原 悠・梶房 千笑・斎藤 青葉・宇佐見 萌夏	
指導教職員名	西川亮			

田村市の課題

若者が田村の魅力を感じられず市外に出ていってしまう

解決策

田村市の子供が田村市の魅力について知る機会を作る
+ 田村市の魅力を市外から気づかせてくれる存在

ターゲット

- ・東京都中野区の小学4年～6年生
- ・田村市の小学4年～6年生

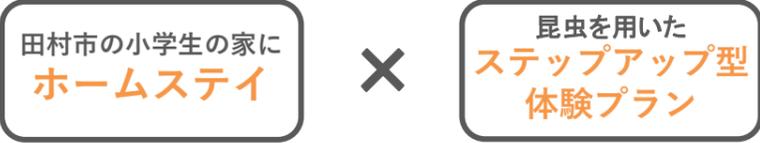
<選定理由>

東京都中野区と田村市は姉妹都市関係
震災の影響でストップした中野区との交流の再開

使用コンテンツ

昆虫×アウトドア

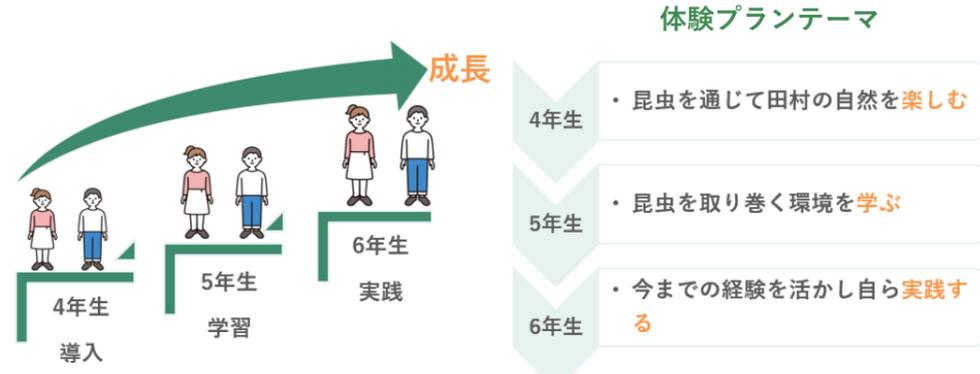
プラン内容



バディの家にホームステイ

息の長い交流に繋がる

ステップアップ体験プランとは？



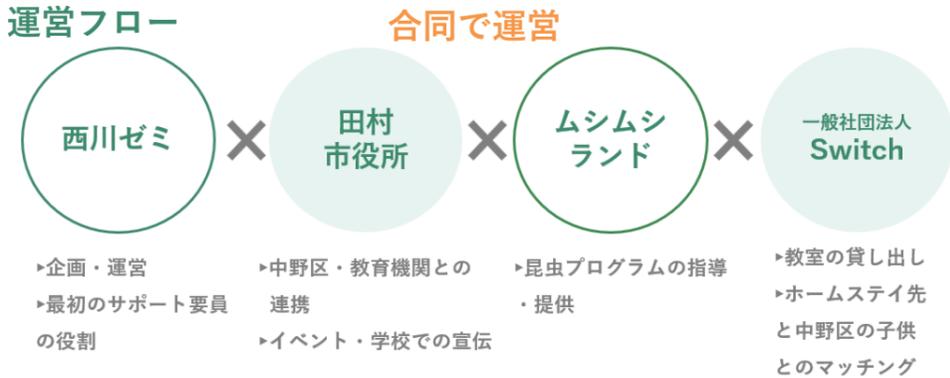
成長を実感し、また参加したくなる仕組み

ステップアップ体験プランが終わっても関わり続ける仕組み

- <中学生以降>
- ・帰省感覚でホストファミリーを訪問
 - ・経験を生かして **サポーター**としてステップアップ体験プランに関わる

- ・運営
プラン作成時の意見出し
バディ同士の事前交流を活性化
- ・体験プラン時
参加者へのアドバイス

実現計画



- PR方法
- ・インターネット・イベントでの宣伝・小学校での説明会、お知らせ

プランの効果

経済効果

<中野区の小学生> 52,500円/1人×3年間 = 157,500円
<田村市の小学生> 42,500円/人×3年間 = 127,500円

夏休みの一か月、毎週20人ずつ受け入れる

	小4	小5	小6
1週目	20人：950,000円	20人：950,000円	20人：950,000円
2週目	20人：950,000円	20人：950,000円	20人：950,000円
3週目	20人：950,000円	20人：950,000円	20人：950,000円
4週目	20人：950,000円	20人：950,000円	20人：950,000円
1年目	3,800,000円		3年目以降毎年： 11,400,000円
2年目	7,600,000円		

※毎週必ず20人来ることを想定

社会的効果

- <中野区の小・中学生>
- ・3年間同じ田村市の子・家族と一緒に過ごすことでもう一つのふるさとができ、帰省感覚で訪れる
- <田村市の小・中学生>
- ・中野区の子供との交流のより田村市の魅力に気づく→**地元を誇りに思える**
- <田村市>
- 若者の人口流出を防ぐ+田村市の関係人口を増やす

提案の新規性

- ・昆虫というユニークなコンテンツ
- ・姉妹都市というターゲット
- ・愛着を深める×関係人口が増える
- ・ともにステップアップして成長を感じるプラン
- ・県を超えて同学年の子供が長期的に関わる仕組み